

第1回 福井南警察署協議会

開催日時	令和7年4月24日（木）午後3時30分から
開催場所	福井南警察署 講堂
出席者	福井県公安委員会委員長 福井南警察署協議会委員 6名 福井南警察署員署長以下 10名
協議会の概要	
1 議事概要 (1) 委嘱状交付 (2) 会長等選出 (3) 協議会会長挨拶 (4) 警察署長挨拶 (5) 議事 ア 管内の治安情勢等 イ 質疑、応答 (6) 公安委員会委員長講評 2 意見・質疑及び応答 ○ 委員： 高齢者がヘルメットを被らずに自転車を運転し、転倒して亡くなった事故の話を聞いたことがある。高齢者に対するヘルメット着用の啓発活動について伺う。 ● 警察： 高齢者向けの交通安全教室や会合において、自転車乗車時のヘルメットの着用や交通マナー向上の呼び掛けを実施している。 また、来年度から自転車の交通違反に対して交通反則切符が適用されることもあり、合わせて引き続き周知していく。 ○ 委員： 子供向け啓発活動の実施予定について伺う。 ● 警察： 先日、サッカークラブチームを通じた「イカのおすし」の広報啓発活動を行い、子供の安全確保は警察だけでなく、地域住民との連携も重要であると訴えた。 広報以外にも、少年補導員やスクールサポーターが各学校で指導を行っている。今後も様々な場所で効果的な広報を行い、地域一体の防犯活動に取り組む。 ○ 委員： 交通安全教室について、どのような頻度で行っているのか伺う。 横断歩道で一時停止しないドライバーが未だに多い。一時停止の徹底が課題と考えるが取組を伺う。 ● 警察： 交通安全教室は、小中学校だけでなく幼保園についても実施し、5月中には一巡する予定。 自転車に関する法改正があれば都度、交通安全教室を実施していく。 横断歩道で一時停止しない車両が多い理由は、ドライバーの歩行者優	

先意識の低さが原因と考えられる。

交通取締りのほか、企業や地域の安全講習などで道路は基本的に歩行者が優先という意識を周知したい。

- 委員： 外国人の技能実習生がテクノポート付近を自転車で通勤しているが、街灯の少ない道や、狭い道で危ない思いをすることがある。事故防止のため活動方針を伺う。

- 警察： 企業からの依頼もあり、来日外国人に対して日本の交通マナーやルールの講習会を実施していく方針である。

また、道路環境の整備についても、道路管理者と連携し、適切に実施していく方針である。

- 委員： 国際電話利用休止サービスの周知方法について伺う。

- 警察： 様々な機会に広報啓発活動を行っており、直近では「ふくい桜まつり」等に警察のブースを設けて実施している。

国際電話の利用休止は、特殊詐欺への有効な対策であるので、是非、皆様からも地域住民に対して、警察署への問合せを促していただきたい。

- 委員： 降雪期が終わると道路が損傷していることが多い。このような場合に個人から警察に連絡すれば対応してもらえるのか伺う。

- 警察： 道路の補修対応は道路管理者によって変わる。国道の場合は国土交通省又は土木事務所、市道の場合は市が対応することとなる。個人であっても、警察に連絡等があれば道路管理者に連絡して対応を求めている。

また、春先は道路標示の摩耗も目立つが、警察で必要な点検を行い、本部と連携しながら所要の対応をしている。もし、対応されていない場所があれば、都度連絡いただきたい。

- 委員： 警察官が、銀行や立寄所だけでなく、夜遅くにスーパーマーケットにまで立ち寄っていた姿を見て、「警察に守られている」と実感した。

- 警察： 大変、励みになる言葉に感謝する。パトロールには、市民に防犯意識を持っていただく効果もあると考える。

引き続き、管内のパトロールを実施し、犯罪防止、交通事故防止を呼び掛けたい。

